

令和4年度 北区立稲田小学校学校経営計画

北区立稲田小学校長 吉田 友信

1 学校経営目標

「すべての人を大切にする稲田小を目指して（5年次）」合言葉：「チーム一枚岩『稲田小』」

- 児童：なりたい自分の姿に向かって努力し、自己実現をする児童 「稲田小で学びたい」
- 保護者：他の保護者や教職員と積極的に関わり合い、協力する保護者 「稲田小に通わせたい」
- 地域：児童、保護者、教職員を温かく見守り、支え続ける地域 「稲田小を支えたい」
- 教職員：深い教育的愛情と情熱、組織力で児童の本気を促す教職員 「本気で取り組みたい」
- 校長：全ての児童・保護者・地域のために、一生懸命に働く校長 「稲田の全てを守りたい」

2 目指す児童像

令和4年度の教育活動キーワード：「一人一人のよりよく」

学校教育目標

- 豊かな心の子ども
- 考える子ども
- 努力する子ども
- ◎ 健康な子ども

学校取組目標

- ◎ 心豊かな稲田っ子の姿『なりたい自分になるために頑張る子』
 - ①長所も短所も自分が好きな子
 - ②相手の思いを大切にする子
 - ③みんなとのつながりを楽しむ子
 - ④いろいろなことに感動する子
- 基礎基本と応用力、道徳と特別活動を学ぶ稲田っ子
- その状況の中で、柔軟に受け止め対応する稲田っ子
- ◎ 自分と友達や家族の健康・命を大切にする稲田っ子

◇「豊かな心」は安定した人間関係（家族・友達）から！◇「思いやり」は受けた愛情と想像力から！

令和3・4・5年度東京都北区教育委員会研究指定校
「施設一体型小中一貫校『都の北学園』開校までの取組」
～三校（神谷中・神谷小・稲田小）統合までの実践記録～

3 目指す学校像

◎ 児童も、保護者も、地域も、教職員も、仲間と共に互いの成長に喜びを感じる楽しい稲田小学校・誇れる稲田小学校

- ・学ぶ楽しさ一わかったとき喜び合える稲田小
- ・頑張る楽しさ一終えたとき充実感ある稲田小
- ・協力する楽しさ一息合わせ心つながる稲田小
- ・稲田プライド一この学校好きと思える稲田小

向上させたい
四つの力

- 知** 学力向上（確かな学力）
 - ・基礎基本の定着と応用力への発展
 - ・語彙力・主体的に学ぶ力の育成
- 徳** 心力向上（豊かな心）
 - ・なりたい自分を見つめる道徳教育
 - ・豊かな人間関係を形成する特別活動
- 体** 体力向上（健やかな体）
 - ・運動能力・体力、食習慣の向上
 - ・コロナから自分・友達・家族を守る意識
- 組織** 組織力向上（一枚岩で取り組む組織）
 - ・考えの違いを歩み寄り克服する組織
 - ・稲田っ子のため共通実践に徹する組織

4 目指す教師像「チーム一枚岩『稲田小』を合言葉に、児童の成長を促す」～実践あるのみ～

- ◎ 新型コロナウイルス感染リスクと一つ一つの教育活動の意義を考え「チーム一枚岩『稲田小』」を合言葉に児童個々の成長を促すプロ集団でありたい。令和4・5年度の2年間で「(仮称)北区立都の北学園」に向けての開校準備を「神谷中・神谷小・稲田小」の全教職員で行い、令和6年度に輝かしく落成したい。
- ◎ 見えないものを見る目、聞こえない声を聴こうとする耳、相手が何に困っているかを感じ取ろうとする教師
 - ・プロ教師として、より確かな児童理解を元に、児童一人一人に向き合い、児童から学び続ける教師。
 - ・日々授業改善に取り組み、児童の学力をきちんと向上させることに責任をもって指導にあたる教師。
 - ・よりよく生きる児童を育てるため、教育的愛情に裏打ちされた厳しさを正しく伝え納得させる教師。
 - ・チーム一枚岩「稲田小」の一員として組織全体のことを考え、仲間を信じて任せることができる教師。